

項 目		審査項目	配点	記載する内容
1 法人等に関する事項	1 -①	児童福祉や地域の子育て世帯への支援に対する法人の理念や法人が考える保育所等が担うべき新たな役割について	10	児童福祉や地域の子育て世帯への支援に対する法人の理念と、その理念の実現のため重視すべきと考えている事項について記載してください。 また、少子化や保護者の働き方等に変化が生じている中、これまで培ったノウハウや経験等を活かし、今後保育所等に求められる役割と注力すべき取組について記載してください。
	1 -②	人材確保及び保育士等の負担軽減について	10	事業の実施に当たり業務量の増加が見込まれる中、新たな雇用を想定している職員の人数とその職員配置、勤務形態（常勤・非常勤）及び兼務者（他施設との兼務も含む）の有無について、記載してください。また、人材の確保以外に、保育士等の負担を軽減するために実施する取組※（ICTの活用による事務作業の効率化、ノンコンタクトタイムの確保等）について、記載してください。なお、こうした取組による効果（定性的効果、定量的効果のどちらも可）が確認されている場合は、その内容について、記載してください。
2 保育内容に関する事項	2 -①	保育の特色について	10	本公募で設置予定の施設における保育内容について、特色があると考えている取組と、その取組について、どのような点にメリットがあると考えているのか記載してください。
	2 -②	保育内容の評価と保育の質の向上に向けた取組について	10	保育内容を評価（自己評価や第3者評価）するために実施している取組とその評価結果に対する見解について記載してください。また、評価結果等を踏まえ、保育の質の確保・向上に向けて、重視すべきと考えている点について記載してください。
	2 -③	職員のスキルアップ支援に関する取組について	10	職員が研修（園外研修・園内研修とも）を受講しやすくするために実施している取組について記載してください。 ※令和6年度に実施した同法人で運営する他保育所等の園内研修の実績（回数、研修内容、受講者数）について記載してください。 運営する他保育所等がない場合は、新設する園で予定する研修の計画について記載してください。
	2 -④	虐待や不適切保育の防止に向けた取組について	10	『保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン』等を踏まえ、虐待や不適切保育の防止に向けて、必要であるとする『施設長の役割』と『職員の役割』について記載してください。また、同ガイドラインにおいて、虐待等の未然防止に当たり重要とされている『各職員や施設単位での日々の保育の振り返り』や『職員一人一人がこどもの人権・人格を尊重する意識の共有』に関する取組の内容や工夫について、記載してください。
	2 -⑤	給食に対する考え方と提供内容について	10	給食の提供に当たって、「栄養のバランス」や「食の安全」の観点から、食材の調達、献立の作成、アレルギー対応等における留意点について記載してください。また、「食育」の観点から実践している取組がある場合は、その内容について記載して下さい。
	2 -⑥	園児や職員に対する安全対策について	10	園児や職員の安全を確保するうえで、どのような点（施設整備予定の当該物件の状況や、周辺地域の状況等）を考慮し、安全計画を策定するのか、記載してください。
	2 -⑦	有事の際の事業継続について	10	業務継続計画を策定することで、施設や事業を運営するうえで、どのような利点があると考えているか。また、有事の際に園児の安全を確保するうえで、どのような点が重要であるか、記載してください。
3 その他事項	3 -①	その他の有益かつ実施可能な追加提案について	10	公募要項に記載されている内容以外で、保護者の負担軽減や地域の子育て支援の面から、有益かつ実施可能な取組等（紙おむつの園での廃棄、子育て広場事業の充実、実費等キャッシュレス決済等）がある場合は記載してください。 なお、本項目の提案に係る経費については、別途提出する収支予算書に他の経費とは区別して記載してください。（詳細は、収支予算書を参照）